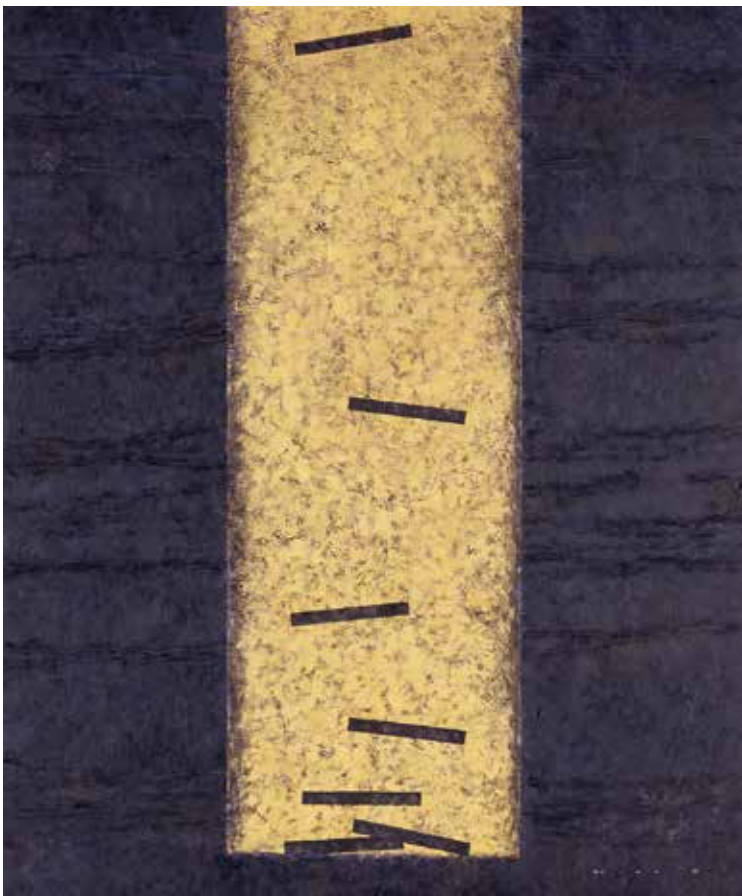


野田恭吾展



《沈黙の風景(産廃)》2025年



《痕跡(風化)》2022年

2026.7.18 sat - 9.20 sun

市立小樽美術館2階企画展示室



市立小樽美術館
otaru city museum of art

〒047-0031 小樽市色内1丁目9番5号
Tel:0134-34-0035 Fax:0134-32-2388

主催：市立小樽美術館 後援：市立小樽美術館協力会、おたる水族館



《岬・黒屋根》1988年



《干し魚》1997年



《崖模様(えがく)》2021年

野田 恭吾

Noda Kyogo

野田恭吾(1957-)は、小樽(旧塩谷村)出身・在住の油彩画家です。

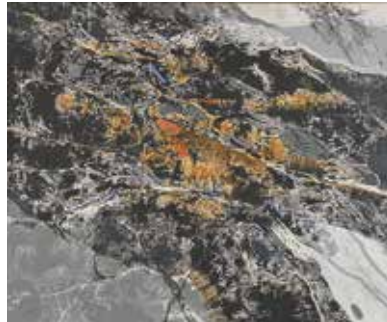
市内で美術教師を務めながら、小樽美術協会会員(1989～、2019～事務局長)、道展会員(1998～)、として、道内で精力的に作品を発表してきました。

小樽に生まれ、大学時代を函館で過ごし、島牧、蘭越、小樽で勤務。暮らした街にはいつも海がありました。初期は海のある風景画を描いていましたが、次第に崖や石壁をモチーフとした「心象風景」に変化します。街を歩くことや、生活の中から見つけたモチーフを構成し、実直に画面と向き合うことで生まれた作品は、抽象的な純粹さを持ちながら、身近な温かみがあります。

本展は、初期作品から近作まで、野田の世界観を一堂にご覧いただける展覧会です。



《崖模様(冬)》2004年



《崖模様》2012年



《崖模様》2018年

①アーティストトーク

7月18日(土) 10時より

出演:野田恭吾(本展出品者)×山田菜月(市立小樽美術館学芸員)

②ミュージアムコンサート

8月16日(日) 14時より 定員70名

出演:井川太朗(クラリネット)・青木晃一(ヴィオラ)・永沼絵里香(ピアノ)

③学芸員による作品解説 「海に向かう画家、海を背にする画家」

9月13日(日) 14時より

講師:山田菜月(市立小樽美術館学芸員)

会場:市立小樽美術館 2階企画展示室
各回:要観覧料

【予約申し込み・問い合わせ】

電話:0134-34-0035 または受付フォームにて

受付フォーム



2026.7.18 sat - 9.20 sun

| 休館日 | 毎週月曜日(7/20を除く)

7/21(火)・22(水)、8/12(水)

| 開場時間 | 9:30～17:00(最終入館16:30)

| 観覧料 | 一般:700(560)円

高校生・市内高齢者:350(280)円

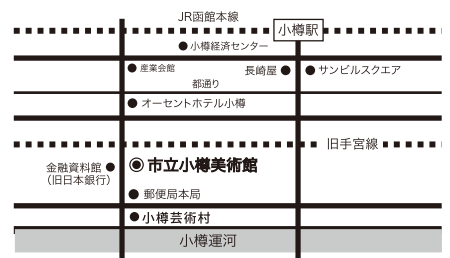
障がい者・中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金



市立小樽美術館
otaru city museum of art

〒047-0031 小樽市色内1丁目9番5号
Tel:0134-34-0035 Fax:0134-32-2388



◆こどもワークショップ「落ち葉・枯れ葉・元気な葉」 要予約 参加無料

版画と水彩画の技法で、実際の葉っぱを使って作品を作ります。

8月5日(水) 10時～12時(予定)

講師:野田恭吾(本展出品者) 対象:小学3年生～6年生(12名)

参加申し込み:受付フォームのみ(7/15締め切り。多数の場合は抽選)

*水彩絵具を使います。普段学校で使っている絵具セットを持参してください。

受付フォーム

